

第33回新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事録

日時：R3.7.30（木）16:30～17:00

場所：本館5階知事応接室

（進行：沼川総括審議員）

1 開会

2 本部長訓示（蒲島知事）

※別紙「第33回熊本県新型コロナウイルス感染症対策本部会議 本部長訓示」により訓示

3 議事

（1）感染拡大に伴う県の対応について

資料1により説明（早田健康福祉部長）

（2）時短要請に伴う協力金の概要について

資料2により説明（市川商工政策課長）

（3）その他

「くまもと再発見の旅」事業の対応について

報道資料により説明（久原観光交流政策課長）

【発言】

●田嶋副知事

今週3回目の対策本部会議です。事態が深刻化する中で、県民、事業者の皆様への要請もその都度強化して参りました。時短要請の対象地域が広がる、時間が変更になるなどにより混乱もあるかと思えます。関係団体を通じて、あるいはマスコミの皆様のご協力を得ながら周知を行い、要請の趣旨や内容が徹底されるようお願いいたします。

●木村副知事

このように感染が急速に拡大していく中で、飲食店等への周知徹底もさることながら、見回り等を行っていただいて、感染防止対策が講じられているかの確認をしていただきたい。対策が適切に講じられることで感染が抑えられます。国からのまん延防止等重点措置の適用を受けないで済むように全力で取り組んでいきたいと思えますので、各部気を引き締めて参りましょう。

●知事

県民の皆様には要請内容を数日に変更したことにより、混乱や負担が生じてしまい、大変ご迷惑をお掛けします。今回のデルタ株の感染力は非常に強いと思えます。これ以上の感染拡大を早期に抑え込むためには、このように強い対策が必要と考えます。県民の皆様には、今後感染が拡大していくのを抑えるための重要な対策であることをご理解いただき、ご協力をお願いしたいと思います。